

■本地域・流域の洪水による想定最大規模（L2）の想定雨量

想定最大規模降雨：L2

想定する河川等における降雨だけでなく、近隣の河川等における降雨が当該河川等でも同じように発生すると考え、それぞれの地域において観測された最大の降雨量により設定することを基本としています。

1年間に発生する確率が1/1000以下の降雨による洪水で浸水が想定される範囲になります。
 (木曾川流域 527 mm/48h、郷瀬川流域 790 mm/24h、新川流域：751 mm/24h)
 ※東海豪雨（2000年）：567 mm/48h（時間最大雨量 93mm）（名古屋）

○木曾川水系

流域面積：9,100 km²（木曾川流域：5,275 km²、長良川流域：1,985 km²、揖斐川流域：1,840 km²）



図 木曾川水系流域図（出典：国土交通省ウェブページ「木曾川・長良川・揖斐川」）

■本地域・流域における過去・近年の豪雨災害

○東海豪雨（平成12年9月）

名古屋 48時間雨量 567 mm
 庄内川枇杷島観測地点 最高水位 9.36m（計画高水位超過）

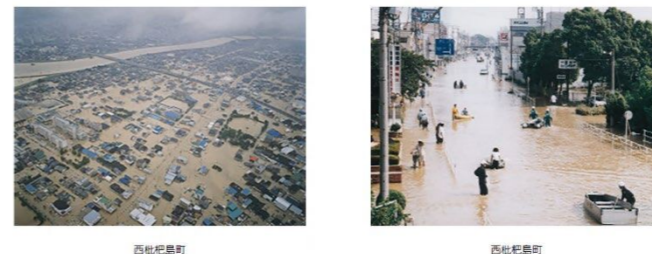
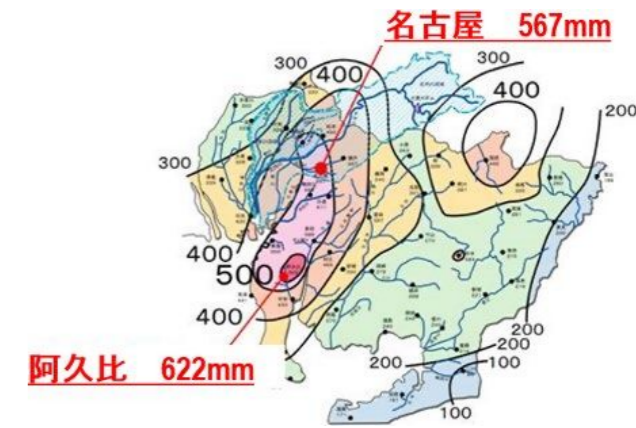


図 被害状況と等雨量線図（出典：庄内川河川事務所ウェブページ「東海豪雨20年」）



○令和2年7月豪雨

下呂市萩原 48時間雨量 557.5 mm
 木曾川犬山観測地点 最高水位 11.42m（出動水位）

⑦ 国道41号(下呂市小坂町門坂)における道路災害

○発生場所 国道41号 下呂市小坂町門坂地内
 ○交通規制 全面通行止
 ○災害状況 路面陥没
 ○人的被害 無し
 ○応急処置 無し

⑩ 白川阿における河川災害

○発生場所 白川 加茂郡白川町河崎地内
 ○人的被害 無し
 ○災害状況 7月8日(水) 浸水被害(バックウォーター現象によるもの) 床上浸水 9棟 床下浸水 16棟 ※飛騨川含む

図 被害状況（出典：岐阜県「令和3年8月11日からの大雨の検証報告」資料）

○令和3年8月豪雨

下呂市萩原 48時間雨量 445.0 mm
 木曾川犬山観測地点 最高水位 11.93m（避難判断水位）

■概要

○発生場所 国道41号・一般河川 飛騨川 下呂市萩原町花池地内 (令和2年7月豪雨災害被災箇所)
 ○主な災害状況 路面欠損、護岸流出(延長約100m、幅約5m)
 ○交通規制 全面通行止(8/22 7:00より片側交互通行)
 ○被害 人的被害：無し 孤立集落：無し 応急処置 大型土のう、袋詰め玉石設置

■現地写真

被災状況 飛騨川 国道41号 撮影日 8/14

被災状況 飛騨川 国道41号 撮影日 8/15

応急復旧状況 飛騨川 撮影日 8/20



(参考) 令和3年8月豪雨時における木曾川の様子(栗栖)

図 被害状況（出典：岐阜県「令和2年7月豪雨災害の検証に係る合同会議」資料）